

# 平成26年全国消費実態調査が始まりました

## —今を知り 明日をみつめる 暮らしの統計—

茨城県企画部統計課 物価家計グループ

平成26年全国消費実態調査が始まりました。

全国消費実態調査は国民の暮らし向きを明らかにするため、平成26年9月から11月までの間、世帯を対象として実施する統計調査です。

### 1 調査の目的

全国消費実態調査は、国民生活の実態について、家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を総合的に調査し、全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにすることを目的としています。この調査は昭和34年から5年毎に実施され、今回の調査は12回目となります。

### 2 調査の対象

二人以上の世帯と単身世帯に分けて調査を実施します。各調査単位区から、二人以上の世帯では11世帯、単身世帯については1世帯を抽出します。茨城県内では、36市町村、122調査単位区、1464世帯が調査対象となっています。

### 3 調査期間

二人以上の世帯については9月、10月及び11月の3か月間、単身世帯は10月及び11月の2か月間が調査期間となります。

### 4 調査の流れ

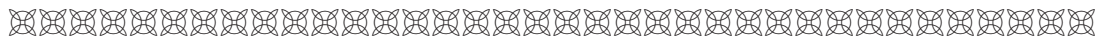
調査の流れは次のとおりです。

- 総務省統計局—都道府県—市町村—指導員—調査員—調査世帯

### 5 結果の利用

- (1) 国や地方公共団体が行う諸施策の企画・立案や統計作成のための基礎資料となります。
  - 高齢者の家計の実態を把握し、将来の年金、介護等の社会保障制度のあり方やその水準を検討するための資料
  - 生活扶助基準の見直しを行うための基礎資料
  - 国民経済計算や県民経済計算の推計、消費者物価指数の作成ほか
- (2) 大学や研究機関による家計の所得、消費、貯蓄、資産に関する研究の資料となります。
- (3) 企業による商品開発の基礎資料となります。

## ■統計の窓



### 6 調査票の種類と調査の時期

調査票	調査期日	配布時期	回収時期
家計簿 A	二人以上の世帯は 9 月と 10 月の 2 か月間, 単身世帯は 10 月の 1 か月間	二人以上の世帯は 9 月分を 8 月下旬, 10 月分を 9 月下旬に, 単身世帯は 10 月分を 9 月下旬に配付	二人以上の世帯は 9 月分を 10 月上旬, 10 月分を 11 月上旬に, 単身世帯は 10 月分を 11 月上旬に回収
家計簿 B	11 月の 1 か月間	10 月下旬	12 月上旬
耐久財等調査票	10 月末現在	10 月下旬	11 月上旬
年収・貯蓄等調査票	11 月末現在	11 月下旬	12 月上旬
世帯票	9 月 1 日現在, 単身世帯は 10 月 1 日現在	二人以上の世帯は 8 月下旬, 単身世帯は 9 月下旬に配付	二人以上の世帯は 9 月上旬, 単身世帯は 10 月上旬に回収

### 7 前回調査（平成21年全国消費実態調査）の結果から

#### (1) 二人以上の世帯の 1 世帯あたり 1 か月の消費支出

項 目	平成16年		平成21年	
	茨城県	全 国	茨城県	全 国
消費支出（円）	343,984	320,063	306,588	300,936
食料	72,081	72,463	67,637	69,298
住居	16,566	18,959	15,314	18,528
光熱・水道	21,172	19,671	19,744	19,140
家具・家事用品	11,529	9,968	9,898	9,531
被服及び履物	14,160	13,875	11,933	12,233
保健医療	13,654	13,170	14,019	13,414
交通・通信	52,563	44,151	52,406	43,968
教育	14,731	16,346	12,474	14,743
教養娯楽	33,011	32,138	31,515	32,262
その他の消費支出	94,516	79,321	71,650	67,820

#### (2) 二人以上の世帯の主要耐久消費財数量（1000世帯当たりの所有数量が多い順）

茨 城 県		
	品 名	所有数量（台）
1	ルームエアコン	2,504
2	携帯電話	2,147
3	自動車	1,916
4	整理だんす	1,783
5	洋服だんす	1,642

全 国		
	品 名	所有数量（台）
1	ルームエアコン	2,478
2	携帯電話	2,131
3	整理だんす	1,790
4	洋服だんす	1,494
5	自動車	1,414